



人と人が つながり、支え合う対馬づくり

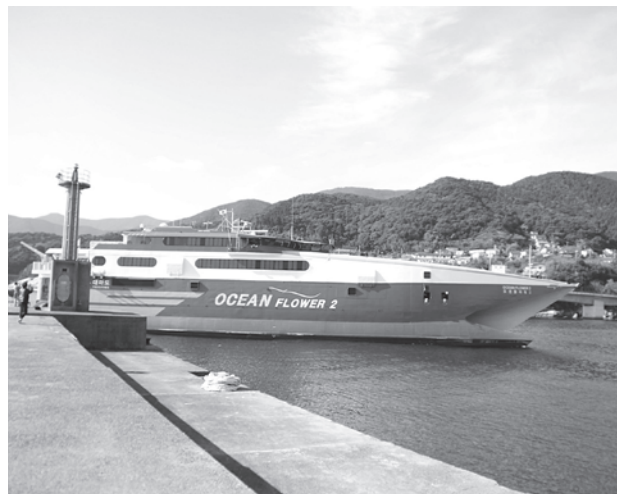
12/11



豊玉町の対馬市公会堂で「第3回対馬市社会福祉大会」が開催されました。社会福祉に貢献した功労者表彰・小中高校生の福祉作品展の表彰が行われた後「今、できること～がんばっぺ！オラの大好きな日本へ～」と題してダニエル・カール氏が記念講演を行いました。

ブルーの大きな 船体が厳原港に着岸！

12/10



厳原港で「大亜高速海運」所有の「オーシャンフラワーII」の就航式が行われました。既存のオーシャンフラワー（旅客定員440名）の約2倍近い825名の旅客定員で、厳原⇄釜山間を約2時間50分で結びます。今後は2隻態勢で運航され、これまで以上の韓国人観光客を連れてきてくれる事になりそうです。

これからの 学校教育が目指すもの

12/16



3年前から県立上対馬高校は、比田勝中学校・佐須奈中学校と連携型中高一貫教育を行っています。この日は、中高連携や地域との連携を長年研究し、実践してきた宮崎県立飯野高校校長の塚本穰二氏を迎え講演会が行われました。参加者は地域との連携を通じた新しい中高一環教育のあり方を考えました。

対馬学へ ようこそ

12/11



厳原町の対馬市交流センターで「対馬学フォーラム2016」が行われました。対馬の魅力や課題を小中高校生が発表し、対馬の将来を考えました。また、ポスター発表大会・企画集会が行われ、多くの市民が訪れた会場で、対馬の魅力を発信しました。

子どもは 地域の宝

12/8



挨拶や靴並べも
完璧です

「子ども達に楽しい環境を提供したい」との思いから発足した、地域で子育てを楽しむ会は、厳原小学校区を中心に毎週土曜日、体験活動や親子で楽しめるイベントなど15年間続けており、その活動が模範と認められ文部科学大臣表彰を受賞しました。

勇気ある行動! 二刀流で初期消火!!

12/28



12月11日に厳原町小浦で発生した建物火災で、近くに居住する梅野萬寿男さんが、いち早く駆けつけ両手に水道ホース2本を握りしめ、初期消火を行い一部延焼でくい止めたとして、対馬市消防長から感謝状が贈られました。

祝 白寿 おめでとうございます



藤原 玲子さん(厳原町)大正6年12月5日生まれ

99歳を迎えられた藤原さんに市から褒状とお祝い金が贈られました。これからも長生きしてください。

人権について 考えよう

12/4



豊玉町の対馬市公会堂で「平成28年度“じんけんを考えるつどい”」が開催されました。久田中学校3年の松村乙香さんが「心のバリアフリーとは」と題して人権作文を発表するなど「人権」について考える1日となりました。

世界への 挑戦

12/2~4



ホンダエンジニアリング所属
糸瀬 勇助さん



トヨタ自動車所属
黒岩 誠哉さん

高知市で、ソフトボールの「平成29年度男子TOP日本代表選手選考会」が行われ、全国から77名が参加。仁田中出身の糸瀬勇助さんと難知中出身の黒岩誠哉さんが23名の日本代表候補選手に選ばれました。2人は、2月に行われる海外遠征で最終17人の枠に挑みます。

あなたに夢を 街に元気を



佐須響心会

宝くじ売上金の一部は、助成事業として身近な街づくりに役立っています。この度、佐須響心会が平成28年度助成事業（一般コミュニティ事業）を活用し、太鼓4台をはじめ、台座やバチなどを購入しました。